

クォーターレポート
2016年度 第2四半期

1

連結決算の概要

第2四半期は、ショッピングセンター事業の「売上高」の減少などにより、減収

「営業利益」、「経常利益」は減益も、「親会社株主に帰属する四半期純利益」は過去最高益を更新

- 「売上高」は、ショッピングセンター事業(株)パルコの仙台パルコ2の開業や、総合空間事業(株)パルコスペースシステムズの工事受注増による売上増があったが、(株)パルコの都心店舗が苦戦したことなどにより減収
- (株)パルコスペースシステムズの利益の貢献などがあったものの、「売上高」の減少や、8月に渋谷パルコが建替えに伴い一時休業した影響などにより、「営業利益」は前年同期比2.5%の減益、「経常利益」は、7.8%の減益、「四半期純利益」は、固定資産の売却などにより、9.6%の増益。
- 2017年2月通期予想は、期首予想に対して、収益ともに下方修正するも、「営業利益」、「経常利益」、「四半期純利益」は、過去最高益を目指す。

2

経営からのコメント

当第2四半期決算は、継続する個人消費の嗜好変化の影響を受けたパルコ店舗の衣料品の売上不振が大きく、営業利益、経常利益は減益となりましたが、四半期純利益は過去最高益を更新しました。

パルコグループでは、将来の成長実現へ向けた事業展開の方向性の検討および選択と集中に取り組んでいます。パルコ基幹店舗の周辺開発の強化として、7月、食物販や飲食、雑貨のショップシェアを高くした仙台パルコ2が開業し、好調にスタートしています。仙台パルコ本館との2館展開で、アイテムの幅が広がり客層が拡大しました。2017年に、京都のゼロゲート開業と上野への出店を予定しているほか、渋谷パルコを含むエリアでの都市再生特別地区の都市計画に基づく開発計画に着手しています。この開発計画については、本年8月、東京都から市街地再開発事業の施行認可が下り、2019年秋の開業を目指し、新生渋谷パルコの創造に向けた具体的計画を加速させていきます。直近では、9月に広島パルコの近接地に2つ目のゼロゲートを開業し、広島エリアでの商業の更なる活性化と回遊性の向上に貢献しています。また、近年の商業環境の変化や商業施設としての譲受の申出を受けたことを勘案し、大津パルコの営業終了(2017年8月末予定)を決定しました。なお、本年11月末には千葉パルコの閉店を予定しています。

2016年度の年間配当は22円と、2期連続して年間で2円の増配を計画しています。パルコグループは、新しい時代を先取りした積極的な戦略を進めるとともにパルコの情報発信力と編集力をさらに強化し、世界中のお客様が期待する先進的な店づくりを続けてまいります。今後もパルコグループの活動にご注目ください。

新規店舗開業計画

2016

2017

2019

未定

広島ゼロゲート2
2016年9月10日開業

京都ゼロゲート(仮称)

宇田川町15地区開発計画

三宮ゼロゲート(仮称)

松坂屋上野店・新南館 内

決算ハイライト

百万円

	2016年度 2 Q	2015年度 2 Q	増減額	前年同期比	2015年度
連結第2四半期					
売上高	¥134,029	¥136,721	¥▲2,691	98.0%	¥276,358
営業利益	6,504	6,669	▲164	97.5%	12,772
経常利益	6,085	6,602	▲516	92.2%	12,673
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,751	3,422	▲328	109.6%	6,061
EBITDA	9,131	9,683	▲552	94.3%	19,010
一株あたり四半期純利益	36.97	33.74	3.24	109.6%	59.75
営業キャッシュフロー	6,306	10,317	▲4,011	-	14,652
投資キャッシュフロー	▲6,488	▲10,614	4,126	-	▲19,325
財務キャッシュフロー	▲780	1,638	▲2,419	-	7,203
期末現預金残高	5,767	5,674	92	-	6,840
連結第2四半期末					
総資産	241,959	-	5,643	-	236,315
純資産	119,192	-	2,718	-	116,474

	百万円		
	2016年度2Q	増減額	前年同期比
連結セグメント別業績			
ショッピングセンター事業			
売上高	¥119,597	¥▲2,881	97.6%
セグメント利益	5,913	▲237	96.1%
専門店事業			
売上高	10,458	63	100.6%
セグメント利益	154	▲164	48.5%
総合空間事業			
売上高	10,687	257	102.5%
セグメント利益	408	205	200.7%
その他の事業			
売上高	3,295	▲228	93.5%
セグメント利益	54	37	328.7%
合計			
売上高	144,038	▲2,789	98.1%
セグメント利益	6,531	▲158	97.6%
連結（事業間での調整後）			
売上高	136,523	▲2,579	98.1%
セグメント利益	6,504	▲164	97.5%

- ※ EBITDAは「営業利益 + 減価償却費」にて算出
- ※ セグメント別の業績における売上高には、営業収入を含む
- ※ セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整
- ※ (株)パルコのエンタテインメント事業の業績は、「その他の事業」に含まれる
- ※ 事業間での調整があるため、各事業業績の合計と連結の数値は異なる
- ※ 減価償却方法は、従来は一部の有形固定資産について定率法を採用していたが、今期よりすべて定額法へ変更

	百万円		
	2016年度2Q	増減額	前年同期比
連結主な販売費及び一般管理費			
人件費	¥5,155	¥46	100.9%
借地借家料	4,483	▲9	99.8%
宣伝費	1,562	119	108.3%
業務委託費	2,692	▲8	99.7%
減価償却費	2,627	▲387	87.1%
合計	16,495	▲41	99.7%
連結主な営業外損益			
営業外収益計		¥136	¥▲16
受取配当金		2	▲18
営業外費用計		555	335
支払利息		185	▲14
持分法投資損失		325	325
連結主な特別損益			
特別利益計	2,747	1,497	
固定資産売却益	2,747	2,747	
投資有価証券売却益	0	▲1,220	
特別損失計	2,553	371	
固定資産売却損	258	237	
固定資産除却損	382	150	
減損損失	168	126	
店舗閉鎖損失	1,689	▲196	

単体業績・店舗営業概況

百万円

	2016年度	2015年度	増減額	前年同期比	2015年度
	2Q	2Q			2Q
単体 第2四半期					
売上高	¥ 119,880	¥ 123,232	¥ ▲3,351	97.3%	¥ 249,366
営業利益	5,943	6,181	▲238	96.1%	11,731
経常利益	5,844	6,201	▲357	94.2%	11,727
四半期純利益	2,836	3,463	▲626	81.9%	5,932
EBITDA	8,375	8,975	▲600	93.3%	17,520

百万円

単体 パルコ 店舗別テナント売上高	2016年度2Q	
	前年同期比	
札幌パルコ	¥ 5,831	95.4%
仙台パルコ	7,344	115.6%
池袋パルコ	12,504	91.8%
渋谷パルコ ※1	6,984	89.6%
静岡パルコ	5,062	99.8%
名古屋パルコ	17,268	98.4%
広島パルコ	7,666	96.5%
福岡パルコ	9,387	96.8%
都心型店舗グループ 8店舗 計	72,049	97.1%
宇都宮パルコ	1,833	84.4%
浦和パルコ	8,505	99.9%
新所沢パルコ	4,613	100.7%
千葉パルコ	2,324	84.4%
津田沼パルコ	4,063	93.1%
ひばりが丘パルコ	3,579	99.3%
吉祥寺パルコ	3,468	96.8%
調布パルコ	8,457	101.1%
松本パルコ	3,503	100.7%
大津パルコ	1,792	98.4%
熊本パルコ	2,664	105.2%
コミュニティ型店舗グループ 11店舗 計	44,805	97.9%
合計	116,855	97.4%
既存店計	107,494	96.6%

単体 パルコ アイテム別既存店売上高	前年同期比
婦人服	91.5%
紳士服	90.4%
衣料品総合	100.0%
衣料品計	94.7%
靴	97.2%
バッグ	101.0%
装身具	99.5%
化粧品	109.3%
身回品 計	98.6%
雑貨計	97.9%
食品	99.7%
飲食	93.2%
その他（サービスほか）	95.8%

単体 買上客数、客単価（既存店）	前年同期比
買上客数	95.1%
客単価	101.2%

百万円

単体 パルコ クレジットカード概況	取扱高		売上高シェア
	前年同期比		
クレジットカード	¥ 57,048	99.9%	42.6%
パルコカード	28,529	101.8%	21.3%

単体 パルコ改装概況	
改装区画数	230
内、新規出店区画数	120
改装面積	約26,000㎡
ゾーン売上高前年同期比	110.6%

単体 主な店舗のインバウンド売上実績（参考）	渋谷パルコ ※2	札幌パルコ	池袋パルコ	福岡パルコ
海外発行クレジットカード売上高前年比	112.6%	164.6%	135.0%	131.5%
同 各店舗売上高シェア	11.7%	11.0%	2.7%	1.5%
同 各店舗売上高シェア 前年同期差	+1.9%	+4.6%	+0.9%	+0.4%

※1 渋谷パルコ パート1とパート3は2016年8月7日をもって一時休業

※2 ※1の理由により、主な店舗のインバウンド売上実績における渋谷パルコの値は、7月までの実績を記載

※ 既存店計には、福岡パルコ本館増床部(2015年3月19日開店)、名古屋パルコmidi(2015年3月27日開店)、仙台パルコ2(2016年7月1日開店)、および渋谷パルコ パート1とパート3(2016年8月7日一時休業)の値は含まない

※ 買上客数、客単価、アイテム別・改装ゾーン売上高の前年同期比、および、クレジット概況の売上高シェアは、『店舗総合売上高』による『店舗総合売上高』とは、店舗の総合的な販売力を表示するため、テナント売上高に、パルコ劇場などの売上高・固定賃料テナントの売上高を加えたもの

※ 改装概況は、渋谷パルコ、千葉パルコを除く